

メータセット(埋設用)
ボックス一体型
50
取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして誠に有り難うございます。
施工される際は、この取扱説明書をよくお読みいただき、内容を理解された上
でお取り扱い頂きますようお願い申し上げます。





この取扱説明書は、メータセットを施工する際の注意点、手順等を記述しております。施工の際は、よく読んで内容をご理解いただいた上でご使用下さい。また、この取扱説明書は、ご使用になる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

安全に関するご注意（必ずお守り下さい）


メータセットを安全に施工して頂くため、この取扱説明書に書かれている安全に関する注意事項をよくお読み下さい。

この取扱説明書に示されている安全に関する注意事項は、メータセットの施工に関するものです。この取扱説明書に書かれていない施工方法は行わないで下さい。この取扱説明書では、製品を安全にお使い頂き、お客様への傷害や物損を防止するために、次の表示で文中に説明しています。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が示してあります。
---	--

 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損傷のみの発生が想定される内容が示してあります。
---	--

構成

流水方向 

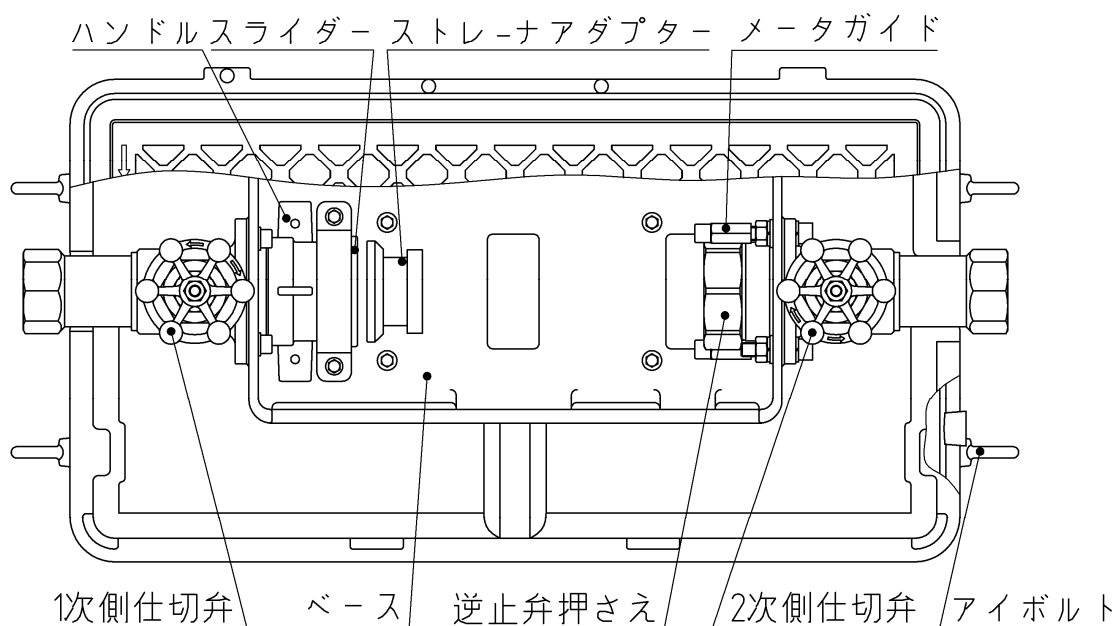


図1

特徴

メータセットは、メータの取り付けにねじを使用しない圧着方式を採用しており、メータ交換を容易に行うことができます。

また、メータの2次側には逆止弁を一体にしています。

仕様・寸法

呼び径	50
使用流体	水道水
メータ形状	1次側:ビクトリックジョイント接続、2次側:上水フランジ
メータ寸法	面間長さ:245mm
接続方式	Rc2 (JIS B 0203 管用テーパめねじ)
最高使用圧力 (MPa)	0.75
重量 (kg) ※メータ未装着時	56

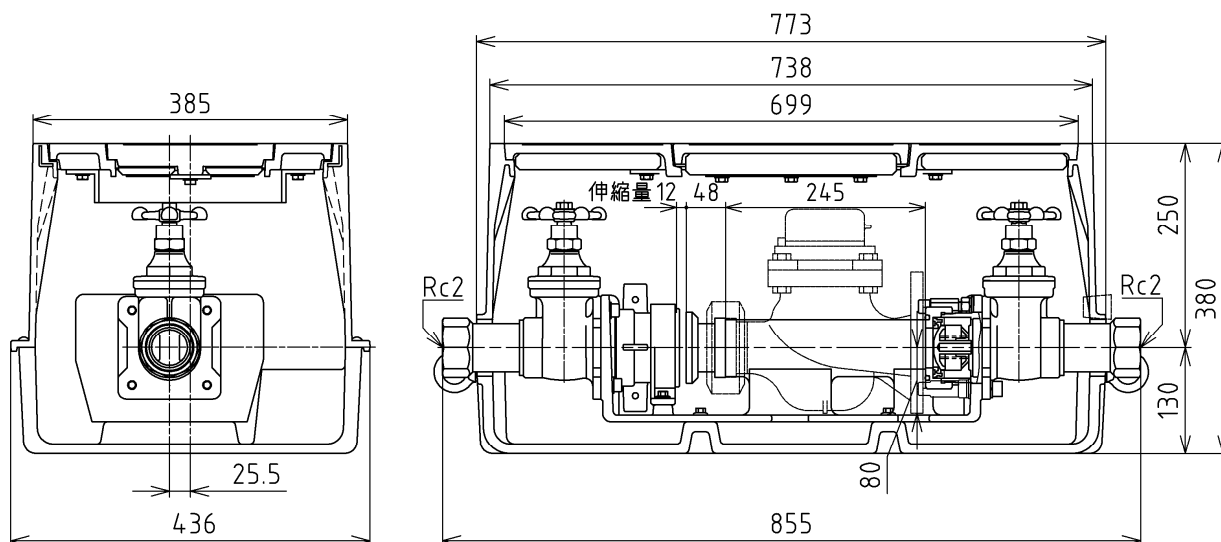


図2 メータセット主要寸法

梱包内容

メータセットがお手元に届きましたら、以下のことをご確認ください。

- ・ ご注文の品物と間違いないか。
- ・ メータ接続部のOリングがついているか(Oリング脱落防止キャップを外してご確認ください)。スライダー、仕切弁の2ヶ所。
- ・ 土留め板2枚、アイボルト4本の付属品がついているか。

運搬

⚠ 警告

- ・ 運搬中の落下にご注意下さい。落下したメータセットの下敷きになりますと死亡または重傷を負う恐れがあります。
- ・ 運搬中に傾けないで下さい。上部と下部が分離し、手などを挟んだり、落下したメータセットの下敷きになり死亡または重傷を負う恐れがあります。

⚠ 注意

- ・ 荷役作業はメータセットに付属しているアイボルトを利用して下さい。
- ・ 運搬中の落下にご注意下さい。漏水や故障の原因になります。
- ・ 運搬中に傾けないで下さい。上部と下部が分離し、破損する恐れがあります。

保管

⚠ 注意

- ・ 保管中はメータセットの上に重量物を載せないで下さい。
- ・ 硬いものをぶつけますと、破損する恐れがあります。
- ・ 蓋は必ず閉じて保管して下さい。また、蓋と枠の間に指などはさまないようにご注意下さい。

[保管場所]

直射日光や雨水を避け、メータセット内部にごみやほこりが入らないようにして下さい。機能低下や性能劣化の原因になります。

設置

⚠ 注意

- ・ 上部に重車両などが通過するような場所への設置は避けて下さい。メータセットが破損します。
 - ・ 通水方向を確認して取り付けて下さい。通水方向を間違えて設置しますと、逆止弁が内蔵されているため、通水されません。
 - ・ メータボックス本体と底板は、タッピンねじ(4ヶ、図3)で固定した状態で埋設して下さい。分解した場合は、必ずタッピンねじで再固定してから埋め戻して下さい。
 - ・ 転圧作業は、蓋を閉めた状態で行ってください。
- ・ メータセットの周辺にメータの検針、着脱作業が容易にできるスペースを確保して下さい。
 - ・ 異物の混入による機能低下を防ぐため、十分に配管内の洗浄を行って下さい。
 - ・ 内部への土砂の浸入を防ぐため、土留め板を取り付けて下さい(図3、図4)。

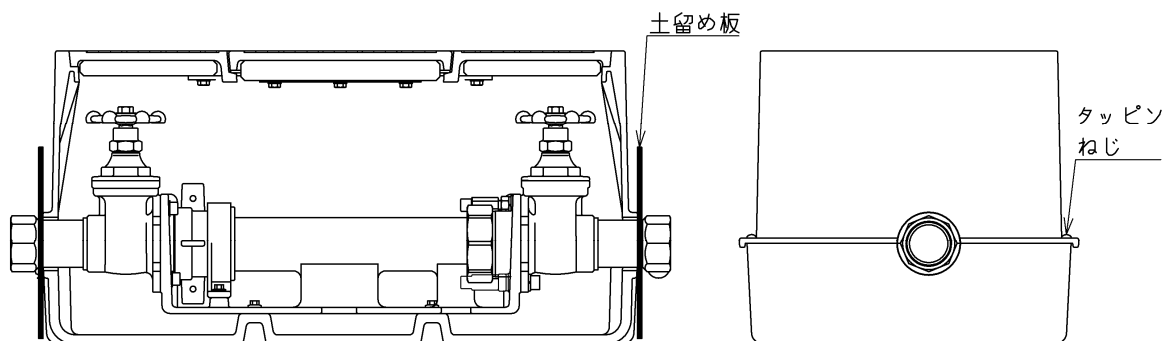


図3

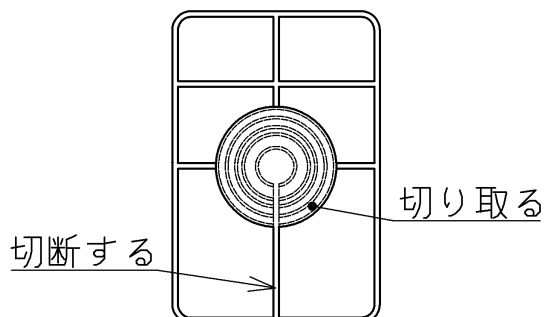


図4 土留め板拡大図

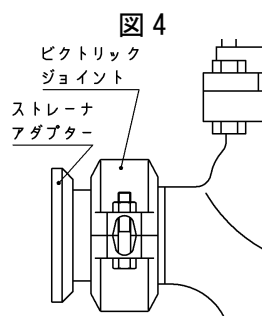
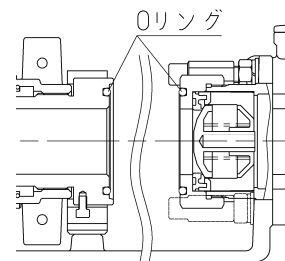
操作方法

⚠ 注意

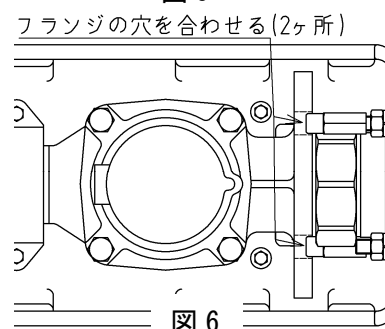
- ・ 指定寸法以外のメータは取り付けられませんのでご注意ください。
- ・ メータ補足管は使用しません（ストレーナはストレーナアダプターに内蔵）。
- ・ ハンドルの操作は手で行ってください。
- ・ ハンドルは緩まないようにしっかり締めて下さい。

メータの取り付け

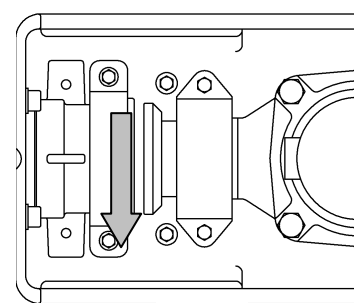
- ① ご使用前にスライダ、仕切弁のメータ接続部に0リングが組み付けられていることを確認してください。
- ② 1次側及び2次側仕切弁を閉じてください。
- ③ ストレーナアダプターをメータの上流側にビクトリックジョイントを用いて取り付けてください。（図5）



- ④ ストレーナアダプターを取り付けたメータをベースに載せ、図6に示すようにフランジの穴をメータガイドに合わせてください。



- ⑤ ハンドルを矢印に示すS方向へ回し、メータを圧着させてください。（図7）

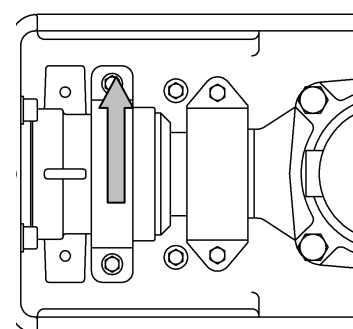


- ⑥ 1次側仕切弁を開けて、メータ接続部から漏水が無いことを確認してください。

- ⑦ 2次側仕切弁を全開にし、作業終了になります。

メータの取り外し

- ① 1次側及び2次側仕切弁を閉じてください。
- ② ハンドルを矢印に示す0方向へ回し、ストレーナアダプターとメータを取り外してください。（図8）
（メータの空気抜き栓を緩め、水圧を抜くとハンドルが操作しやすくなります。）



メータの交換

- ① メータの取り付け、取り外しは記載の手順で作業を行ってください。
- ② メータ交換時には、ストレナアダプターについているストレナの清掃を行ってください。
- ③ メータ交換時には、メータ接続部のOリングを新しいものに交換してください。

メータ接続部のOリングは以下のとおりです。

Oリングの寸法表	
内径 (mm)	69.6
線径 (mm)	5.7
Oリングサイズ	P70

逆止弁のメンテナンス

1次側及び2次側仕切弁を閉じ、メータを取り外すと逆止弁のメンテナンスが可能となります。

- ① 上部のメータガイドを工具等で取り外してください。(図9)

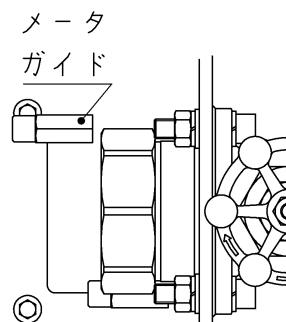


図9

- ② パイプレンチ等で仕切弁から逆止弁押さえを外してください。逆止弁押さえを外すと逆止弁も外れます(図10)

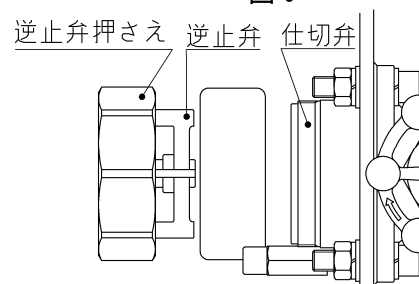


図10

- ③ 逆止弁押さえから逆止弁を引き抜き、メンテナンスを行ってください。(図11)
(逆止機能の低下が懸念される場合には、逆止弁の交換をお勧めします。)

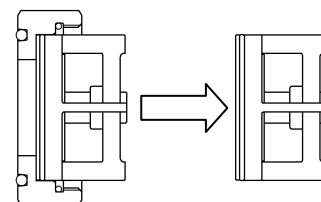


図11

- ④ 逆止弁押さえに逆止弁を取り付けてください。(図12)
- ⑤ 逆止弁押さえを仕切弁に取り付けてください。
- ⑥ メータガイドをボルトへ取り付けてください。

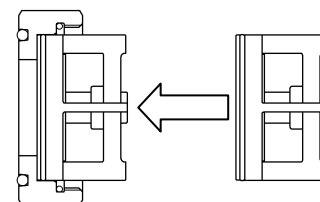


図12



前澤給装工業株式会社

本社〒152-8510東京都目黒区鷹番2丁目14番4号(03)3716-1511(代表)

http://www.qso.co.jp/

※本取扱説明書記載の仕様及び寸法は、予告なく改訂する場合があります。

発行年月日 2012年6月1日

改訂 3版 2018年3月